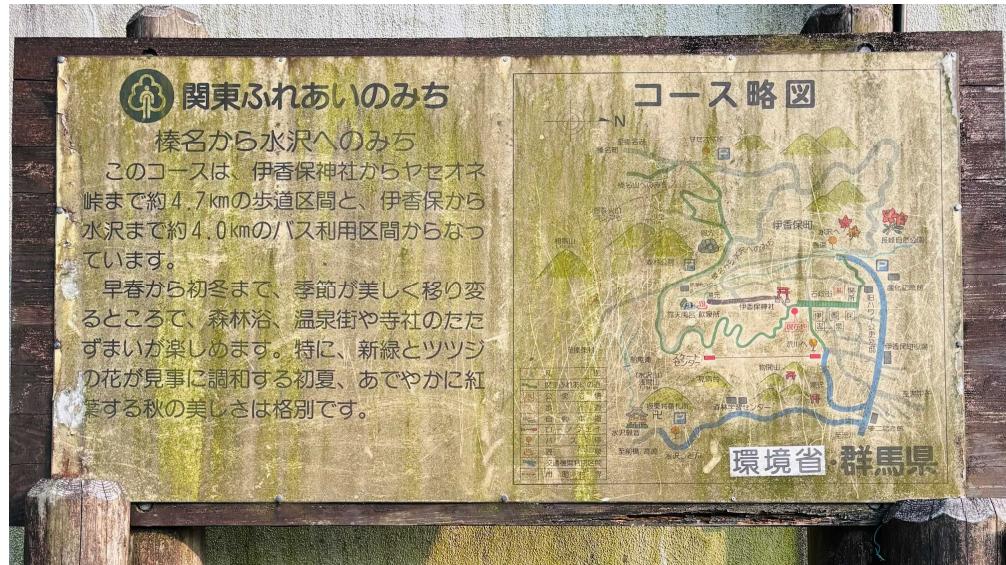


# 看板に こだわる女



インバウンド観光振興 藤田雅美

2025年7月1日より — 8ヶ月と14日在任中



# 残念な看板

---



**問1** 看板は何のために  
あるのだろう？

**問3** この看板をきれいにし  
て迷惑をかけてしまう人がい  
るだろうか？

**問2** 汚いときれいならど  
ちらがいいだろう？

# 自然に見たくなる看板にできる！



**問1** 看板は何のためにあるのだろう？

- A. 人がそれを見て、情報を得るため

**問2** 汚いときれいならどちらがいいだろう？

- A. 絶対、きれいな方

**問3** この看板をきれいにして迷惑をかけてしまう人がいるだろうか？

行政の人？地元の人？

観光客？掃除業者？

**結論**：迷惑はかかるない

やってしまおう！

# きれいにした看板の数

16



一人で始めた  
活動が広がる

# 市の募集要項

## <こんな人に来てほしい！>

- ・旅行や観光が好きな方
- ・明るく元気にコミュニケーションが取れる方
- ・PCの操作ができる方（Officeソフト）
- ・土日勤務が可能な方（出勤シフトの都合上）
- ・運転免許を持っている方（AT限定可）
- ・渋川市に定住の意志がある方
- ・応募要件を満たす方

## <歓迎します！>

- ・アイデア出しが好き・得意な方
- ・ローカルイベントに興味がある
- ・人を喜ばせるのが好きな方
- ・おせっかいが好きな方

栃木県出身 TOEIC 980/990

都会より田舎が好き

人と出会う旅が好き

←これ、私だ！

特に...

- ・アイディアで頭がいっぱい
- ・イベントをするのが大好き
- ・人を喜ばせるのは生きがいレベル

何よりおせっかい！



# 感じた課題

## まちが 訪問者の視点に 立てていない

- 英語表記だけが問題ではなく、そもそも訪問者にとって必要なことが伝えられていない
- まちのデザインが バラバラで統一感がない(トイレの案内図)
- わからないことを聞ける場所・相手がいない、いても見つけることが困難

違和感  
わかりますか？



## テレビ画面に映る看板等

- 看板を元に、コメントする演者さんの姿
- 河鹿橋も秋には何度もテレビに登場



PRだけが観光の成功ではない  
場を整えることが必要だ



見落とされている清掃活動に、地元の人が関心を

- 学生たちと大きな看板の清掃
- 河鹿橋清掃は4人が集まる 嬉しい！楽しい！気持ちいい！



# いっぷく館再生計画 12月1日Open



## 実態

からっぽ。トイレ臭い。夏は暑い。  
入っていいのかわからない。靴は脱ぐ？



## 入りやすい場所にする

家具を運び込み配置。装飾をする。看板を作成する。最新  
の情報を置く。窓を開ける！—大切  
人が日々出入りすることが場を生かすことになる！

## 情報がある

マップ。フィルムコミッショナ  
伊香保の歴史がわかる写真展。



# 海外から来た方の案内



## 私にできることは何か

- ・話をきき興味や好みなど条件に合わせて説明をしながら案内をすること
- ・地元の人間だからこそ知る強みを生かす



## 課題は何か

交通の便の悪さ、駐車場不足、時間の組み方、情報のなさ、言語の問題、お店が空いている時間が変則であること、距離感がわからないなどなど



# 渋川と海外の架け橋になる



## ハワイと伊香保・渋川の長い歴史

市民としての交流を行う  
想いを繋ぐお手伝いをする  
伊香保ハワイアンフェスティバル



## グアムと渋川及び 近隣エリアの新しい繋がり

こけしの絵付け体験をグアムの人たちに届ける手伝い  
ビジネスリーダーたちの言葉のアシスト  
現地のグアムの方に、伊香保を勧める機会に



移住 人と出会う 渋川・伊  
香保を知る ハワイとの交  
流 看板清掃

いっぷく館再生プロジェクト  
→12月1日Open 市長と対  
談 グアムとの交流

行政・地域の方と手をとり、  
口から多くを学び、私ができること、  
私にしかできないことを  
実践する

2025年7月-8月

9月- 10月

11月- 12月

1月-2 月

ここから先へ

自らツアーを行い、訪問  
者の視点を知る 看板  
制作などもする

報告会に向けての準備 他  
地域へと出向き、他の協力  
隊と連携する

これからも  
人と共に生きていく

1. 伊香保のインバウンド観光客を増やしたい。来訪者の満足度を上げたい。
  2. 地域の方の声を聞く。独りよがりにならない。地元が何を求めてい るかを考える。
  3. 人と人、場所と人を繋ぎ「わかりやすく伝える」を軸に楽しく、渋川 で暮らす。
-

# Thank you very much for listening.

